

新製品概要

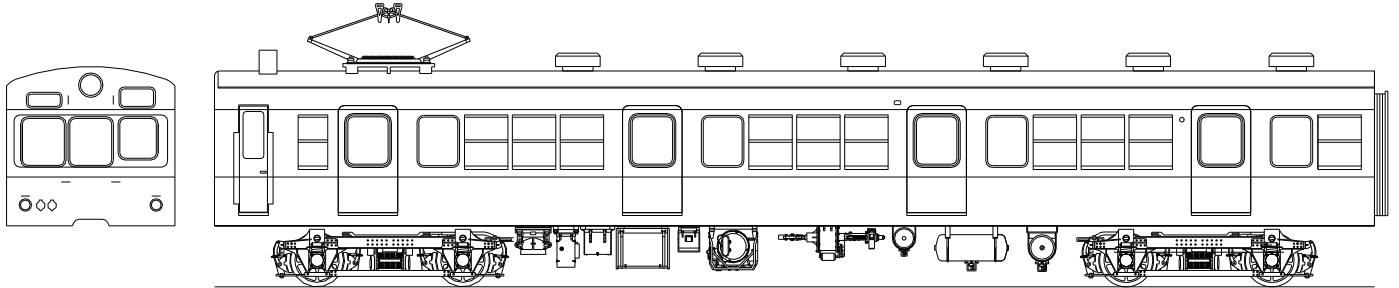
【N】

K-2393 クモハ73902

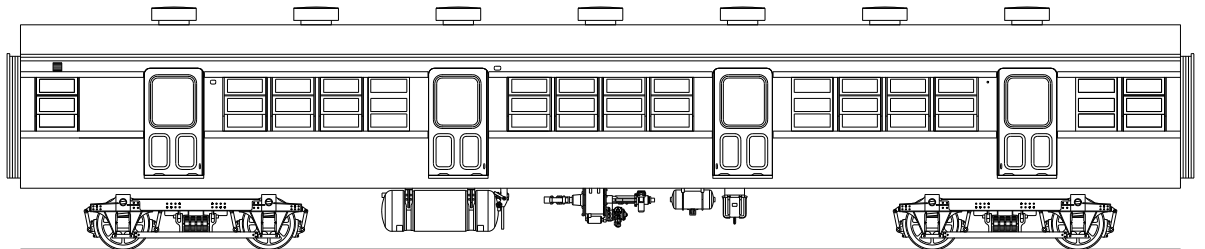
K-2394 サハ78 450～455

73形シリーズで御殿場線を展開します。73形各番代や各種試作車戦前型改造車等、個性的な車輛が活躍した同線の車輛を製作していきます。第1弾は全金試作車のクモハ73902とサハ78のトイレ取り付け車450～455を製作。クモハ73902はクモハ73400の事故復旧に際し全金車体とされ、側面は920番代に似たものとなっています。前面は大型傾斜窓になっていましたが、後年運転士側は小窓に改造されています。サハ78は御殿場線での運用に際し、トイレが取り付けられ450番代となりました。450～457が登場しましたが、サハ78改造車は450～455、サハ78300番代(旧サモハ)改造車は456・457となっています。今回は前車をプロトタイプとしています。

キットはエッチング製の側面・妻板に屋根パーツにメタル製床下機器が付属。クモハはメタル製前面&はめ込みガラスの仕様となっています。台車・パンタ・ライト類・インレタは別途購入となります。



クモハ73902 特徴ある前面はメタル製。ガラスははめ込み式となります。



サハ78 450～455 客ドアは交換可能ですので各車が製作出来ます。

K-4123 スユ42 14・15

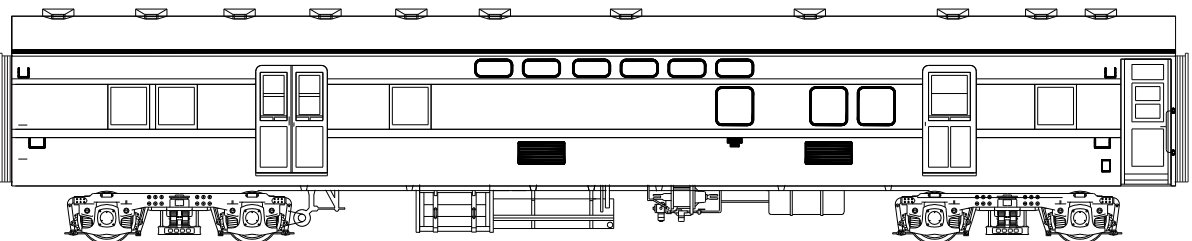
K-4124 マニ32 71～83 (元マニ31 59～72)

M-129 マニ32用インレタ

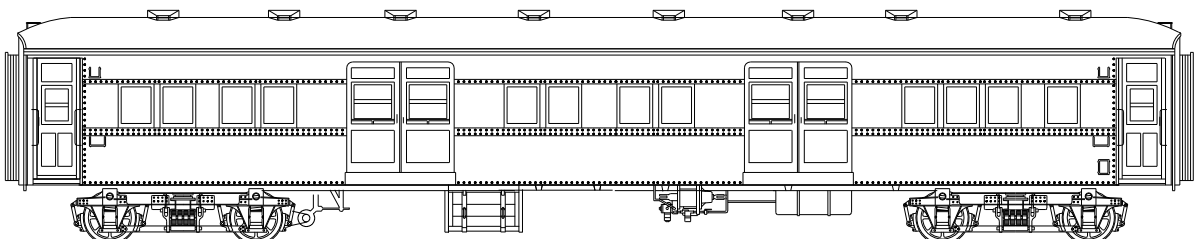
コンバージョン客車キットの新作。今回は郵便車・荷物車2種を製作。旧型客車タイプの郵便車スユ42の内、後期型の14・15番タイプを製作。一部の窓・明り取り窓がHゴム化されているのが特徴です。荷物車は丸屋根タイプのマニ32。元々マニ31 59～72として製作されましたが、1953年(昭和28)の改番でマニ32に編入されたグループです。

何れもカトー製旧型客車とのコンバージョンキット。デッキ部分はメタルパーツとなっているので、組立ても簡単です。使用する種車のライトユニットを活かしてライト点灯とすることも可能です。マニ32は別貼り式のシル・ヘッダーで、車体のリベットは完全凸モールドで再現出来ます。

又、各車用のナンバー・所属等の各標記が含まれたインレタも製作します。



スユ42 14・15 中央部の窓・明り取り窓がHゴム化。腰板部のルーバーも特徴です



マニ32 71～83 600mmの狭窓が並びます。

【N】

P-180 旧型国電用箱サボセット2

旧型国電用の各種箱サボのセットです。既発売の「P-179 旧型国電用箱サボセット1」は主に73形用でしたが、こちらは戦前型17・20ml旧型国電用となっています。晩年の貫通ドア部分にステーを介して取り付けられたタイプも再現出来ます。サボシールも付属しますが、これらの車輦が活躍した線区用のものとなっています。

M-128 注意表記インレタ

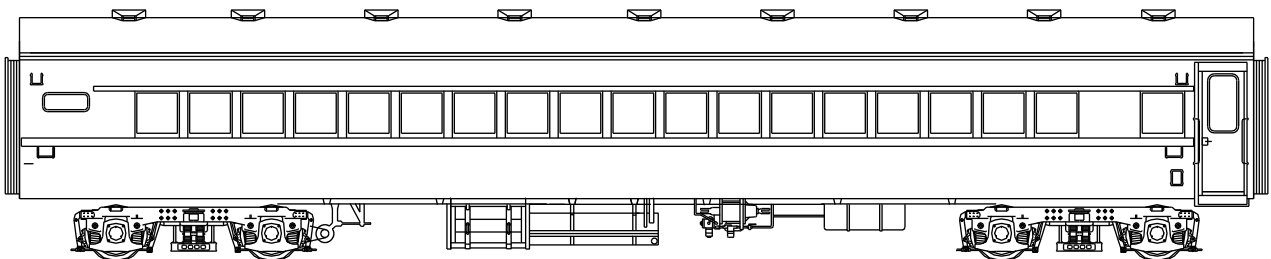
注意喚起用の黄色の表記です。交流区間での運用の多い尾久・熊本区等の20系客車末期に見られた妻板の「上昇禁止」表記と床下機器用の「危」表記。「上昇禁止」は120個、「危」は17個入。

【16番】

KH-4083 スハフ43 15 (体質改善車 : 多度津工場タイプ)

コンバージョン客車シリーズの新作です。スハ44から改造されたスハフ4310番代の内、四国に転じた車輦は後に多度津工場にて体質改善工事が施されました。15番は0番代の3番と同様、体質改善工事によりトイレ・洗面所窓がHゴム化され、各窓部のヘッダーが撤去されたスタイルになっていました。1984年(昭和63)3月の小松島線のさよなら列車にスハフ43と共に充当され、さらに翌週の四国での旧型客車の最終運用まで活躍していました。

種車はカトー製スハフ42(又はスハ43)となります。インレタ及び種車で不足する分のベンチレーターはASSYパーツを別途購入となります。



MH-113 注意表記インレタ

Nゲージ用と共に16番用も同時に製作。こちらは「上昇禁止」は49個、「危」は14個入。

MH-114 115系300番代用インレタ1 (中央東線用)

SH-012W 通勤車用所属表記7 (八王子支社 白)

SH-013W 近郊型用所属表記3 (三鷹・豊田区 白)

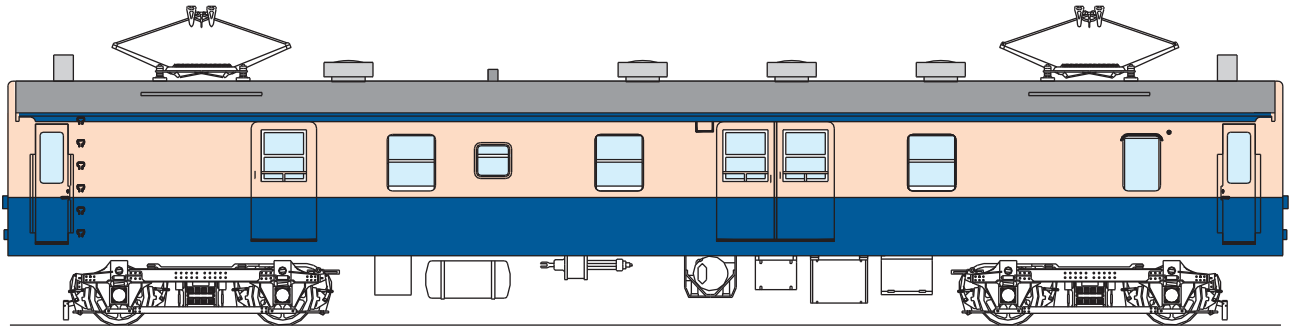
中央東線で活躍した115系300番代用のナンバーインレタを製作。80年代中盤～90年代の編成をプロトタイプとしています。妻板の検査表記も付属します。また、八王子支社各区通勤車(103・201系)用の所属表記及び、上記115系に対応した所属表記インレタを製作。

新製品概要

【N】

K-2395 クモユニ74 (鷹取工場タイプ)

旧型荷電シリーズの新作。前面ライトが小型のシールドビーム・側窓は丸窓で雨樋取り付け位置の低い鷹取工場改造車がプロトタイプ。012~014・103が該当します。(103は幡生工場製ですが唯一鷹取工場タイプと同形態になっています)キットはメタル製前面にエッチング製の側面の組み合わせ。ABS切削による屋根パーツとメタル製床下機器が付属したボディキットとなっています。台車・パンタ・ライト類・インレタは別途購入となります。



クモユニ74 012~014・103 (鷹取工タイプ)

シールドビーム・丸窓に雨樋の取付け位置が低くなっています。又、郵便・荷物ドアの下部の仕上げが角ばっており、郵便ドアの取付け位置が高いのも特徴です。

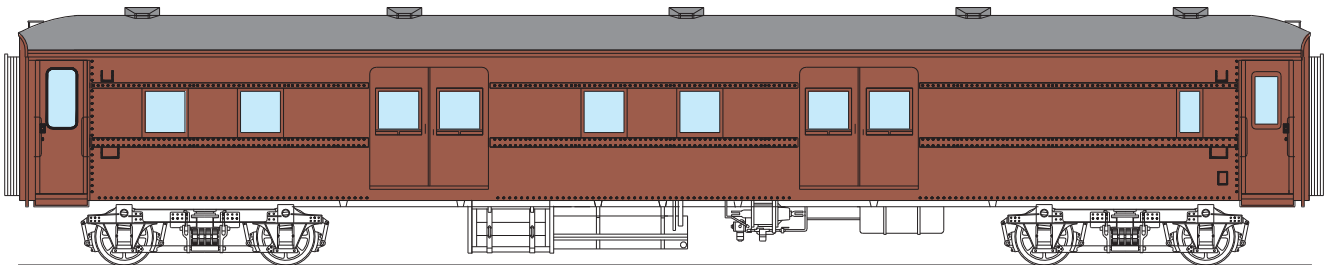
【16番】

KH-4084 マニ36 (スハ32・700mm窓タイプ1)

MH-115 マニ36 (スハ32・700mm窓タイプ) 用インレタ1

コンバージョン客車シリーズの新作です。マニ36・スハ32改造車の内、標準的な700mm窓タイプかつ、4位側の貴重品室窓の無い幡生工場改造車(2122・2123・2152)がプロトタイプ。屋根・床板・台車用としてカトー製オハ35系が必要となります。

同車用のナンバー・各種表記のインレタも製作します。

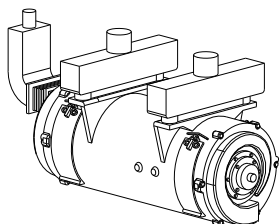


マニ36 (スハ32改700mm窓タイプ1) 4位側の貴重品室の窓が無い幡生工改造車。

PH-2084 D M61-1

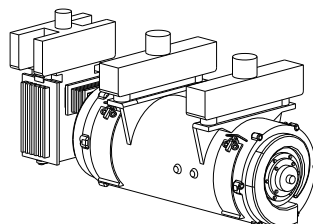
PH-2085 D M61-2 (フィルター付)

国電用床下機器の新作。103・111~115・401系等の非冷房車に取り付けられていた20KVA電動発電機(MG)です。これら新型国電が冷房化により余剰となった機器は73形アコモ改造車(モハ72971~・モハ62)・105系等に流用されていました。空気取入れ口の装置の形状違いで2タイプを製作。



D M61-1

車体側の風道から空気を取入れるタイプ。各種非冷房国電に取り付けられていました。



D M61-2

空気取入れ口側にフィルターが付いているタイプ。105系やクモハ102 3000番代等改造車に取り付けられていました。